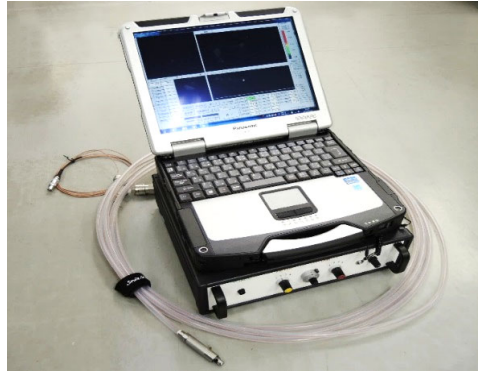


IRIS超音波厚さ測定（配管内挿式超音波探傷）

熱交換器等の配管内面に超音波プローブを挿入し、磁性管、非磁性管を問わず超音波探傷により高い精度で配管全面の肉厚を計測する探傷技術である。超音波はIRISプローブ先端の水圧により高速回転する反射ミラーで管壁に垂直送信され、管の内壁信号Sと外壁信号Bをキャッチして肉厚を測定し、測定部位の全面展開図と指定箇所の最小値が画像と数値で表示される。

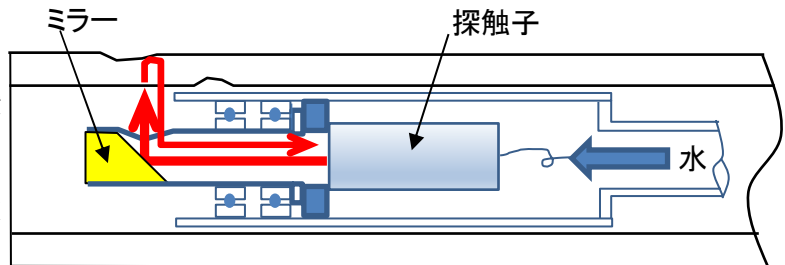
●適用範囲・検査精度

- 適用配管： 内径16mm～60mm
板厚1.0mm～5.0mm
- 検査精度： 平底穴φ2以上の減肉
精度：±0.05mm



●原理

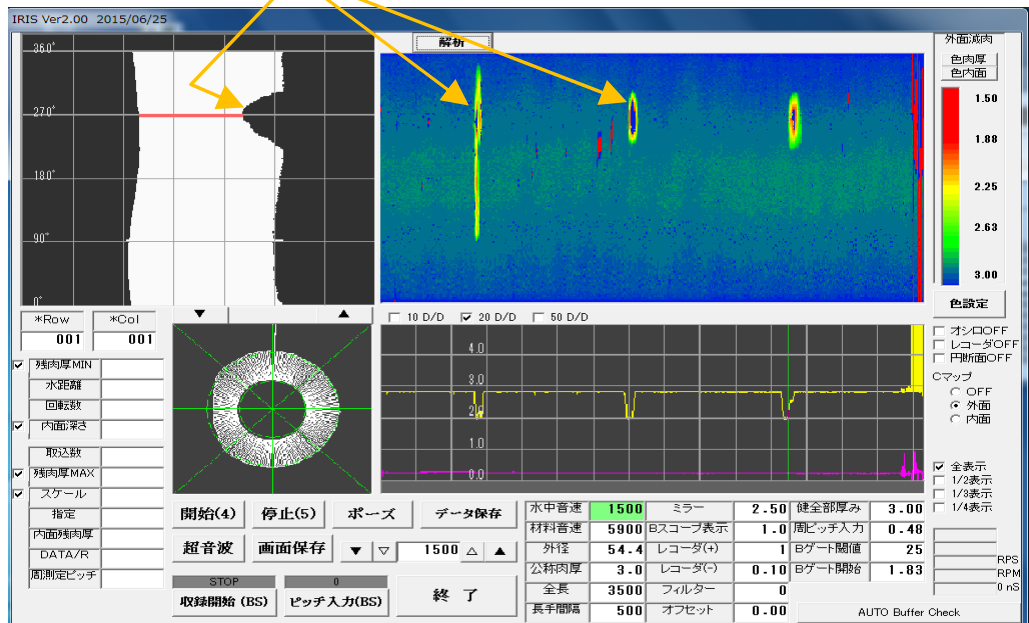
●水圧で高速回転する45°反射ミラーにより超音波が管壁に垂直に伝搬し、管の内壁信号Sと外壁信号Bをキャッチして測定箇所全面の板厚を測定し、PCにて展開図と減肉部の板厚と管軸方向の位置確認が出来る。



IRIS超音波プローブの説明図

●測定結果(PC収録画像)

減肉部を示す



東洋検査工業株式会社

本社

〒640-8306 和歌山市出島31-5

TEL 073-471-1311

FAX 073-474-6211

URL <https://www.toyo-kensa.co.jp/>

大阪支店 大阪営業所

非破壊関連

TEL 072-245-0825

インフラ関連

TEL 072-245-5013

和歌山営業所

TEL 073-476-1711

鹿島営業所

TEL 0299-92-7481

技術ソリューション部

TEL 073-476-1211

インフラ技術センター

TEL 073-471-1811